



平成26年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月14日

上場取引所 東

上場会社名 エルナー株式会社

コード番号 6972 URL <http://www.elna.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 吉田 秀俊

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員財務経理部長 (氏名) 安藤 正直

TEL 045-470-7252

四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第3四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第3四半期	23,728	13.3	447	—	△43	—	△223	—
25年12月期第3四半期	20,941	△6.4	2	△99.7	△610	—	△684	—

(注)包括利益 26年12月期第3四半期 △280百万円 (—%) 25年12月期第3四半期 △609百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第3四半期	△5.37	—
25年12月期第3四半期	△16.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第3四半期	26,999	3,537	13.0
25年12月期	26,275	3,811	14.4

(参考)自己資本 26年12月期第3四半期 3,515百万円 25年12月期 3,793百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	—	—	0.00	0.00
26年12月期	—	—	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。

なお、当社が発行する種類株式の配当の状況につきましても、前連結会計年度、当連結会計年度(予想)とも無配であります。

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,200	8.3	700	151.3	50	—	30	—	0.72

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年12月期3Q	41,626,458 株	25年12月期	41,611,458 株
26年12月期3Q	22,426 株	25年12月期	21,926 株
26年12月期3Q	41,592,097 株	25年12月期3Q	41,590,560 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(セグメント情報等)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成26年1月1日～平成26年9月30日)のわが国経済は、経済政策や金融緩和の効果により緩やかな回復傾向となったものの、消費税率引き上げによる反動からの回復の鈍さが懸念されるほか、円安による原材料・エネルギーコストの上昇や中国及び新興国経済の成長鈍化など先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中で当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、車載関連分野の受注が伸張したことから、連結売上高237億2千8百万円(前年同四半期比13.3%増)、連結営業利益4億4千7百万円(前年同四半期は連結営業利益2百万円)、連結経常損失4千3百万円(前年同四半期は連結経常損失6億1千万円)となり、特別損益に退職給付制度改定益及び弁護士報酬等を計上した結果、連結四半期純損失2億2千3百万円(前年同四半期は連結四半期純損失6億8千4百万円)となりました。

(セグメントの業績)

コンデンサ事業におきましては、欧米車載関連顧客への売上が引き続き伸張していることから、設備投資の加速による能力増強により対応し、好調に業績が推移しております。タイ工場の大口径車載向けアルミ電解コンデンサの生産能力増強が完了し本格稼働に入るほか、マレーシア工場においても更なる車載向け生産増強のため、リノベーション投資を決定し早期に進めてまいります。開発面においても耐震型アルミ電解コンデンサを強化するとともに、大型電気二重層やリチウムイオンキャパシタの更なる高エネルギー密度製品の早期開発を推進しています。このような状況から連結売上高は91億8千8百万円(前年同四半期比17.8%増)、連結営業利益10億7百万円(前年同四半期比94.5%増)となりました。

プリント回路事業におきましては、車載関連分野の受注が伸張したことから、連結売上高は144億5千8百万円(前年同四半期比10.0%増)となりました。しかしながら、収益面では製品価格の下落及び海外工場において生産性改善・設備改善費用の増加や外部要因による受電設備の不具合で生産停止が発生したことによる生産・材料ロスなどで、連結営業損失6億1百万円(前年同四半期は連結営業損失5億1千5百万円)となりました。収益改善を早期に図るため、海外工場における生産性向上投資や能力増強を図る設備投資を進めるとともに国内においても生産性改善・合理化を一層進めます。また、車の予防安全機能に使用される基板を拡充すべく、ハイブリッドミリ波基板を中心に開発スピードアップを進めてまいります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

[資産]

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ流動資産が9億7千9百万円増加し、固定資産が2億5千5百万円減少した結果、269億9千9百万円となりました。この主な要因は受取手形及び売掛金の増加10億2千9百万円、有形固定資産の減少2億6千2百万円によるものであります。

[負債及び純資産]

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ流動負債が12億2百万円増加し、固定負債が2億4百万円減少した結果、234億6千1百万円となりました。この主な要因は支払手形及び買掛金の増加5億5千9百万円、借入金の増加9億6千6百万円、社債の減少5億2百万円によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、四半期純損失の計上などにより、前連結会計年度末に比べ2億7千4百万円減少し、35億3千7百万円となりました。なお、自己資本比率は前連結会計年度末の14.4%から13.0%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年8月8日に公表しました平成26年12月期連結業績予想を修正しております。

詳しくは、本日(平成26年11月14日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,838	2,703
受取手形及び売掛金	5,839	6,869
商品及び製品	2,478	2,473
仕掛品	1,556	1,551
原材料及び貯蔵品	1,662	1,790
その他	320	287
貸倒引当金	△54	△54
流動資産合計	14,641	15,620
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,531	3,542
機械装置及び運搬具(純額)	3,056	3,232
土地	2,320	2,175
建設仮勘定	658	384
その他(純額)	1,400	1,369
有形固定資産合計	10,966	10,703
無形固定資産		
のれん	16	4
その他	162	163
無形固定資産合計	178	168
投資その他の資産		
投資有価証券	78	90
その他	411	416
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	488	506
固定資産合計	11,633	11,378
資産合計	26,275	26,999

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,853	6,413
短期借入金	3,649	3,388
1年内返済予定の長期借入金	3,348	4,267
1年内償還予定の社債	612	330
未払法人税等	154	127
引当金	-	136
その他	2,030	2,188
流動負債合計	15,649	16,851
固定負債		
社債	220	-
長期借入金	3,655	3,965
再評価に係る繰延税金負債	205	155
退職給付引当金	1,660	1,521
その他	1,071	967
固定負債合計	6,813	6,609
負債合計	22,463	23,461
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,508	3,510
資本剰余金	496	497
利益剰余金	23	△106
自己株式	△4	△4
株主資本合計	4,024	3,896
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5	10
土地再評価差額金	382	288
為替換算調整勘定	△617	△680
その他の包括利益累計額合計	△230	△381
新株予約権	18	22
純資産合計	3,811	3,537
負債純資産合計	26,275	26,999

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
売上高	20,941	23,728
売上原価	18,810	20,982
売上総利益	2,130	2,745
販売費及び一般管理費	2,128	2,298
営業利益	2	447
営業外収益		
受取利息	3	2
受取賃貸料	10	8
為替差益	-	33
その他	31	34
営業外収益合計	46	79
営業外費用		
支払利息	379	397
為替差損	125	-
その他	153	172
営業外費用合計	659	570
経常損失(△)	△610	△43
特別利益		
固定資産処分益	1	2
退職給付制度改定益	-	132
特別利益合計	1	134
特別損失		
弁護士報酬等	-	127
固定資産処分損	5	1
投資有価証券評価損	0	-
特別損失合計	5	129
税金等調整前四半期純損失(△)	△614	△38
法人税、住民税及び事業税	63	180
法人税等調整額	20	5
法人税等合計	83	185
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△698	△223
少数株主損失(△)	△13	-
四半期純損失(△)	△684	△223

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△698	△223
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16	5
為替換算調整勘定	72	△62
その他の包括利益合計	88	△57
四半期包括利益	△609	△280
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△596	△280
少数株主に係る四半期包括利益	△12	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I. 前第3四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (百万円) (注)
	コンデンサ (百万円)	プリント回路 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	7,800	13,141	20,941	—	20,941
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,800	13,141	20,941	—	20,941
セグメント利益又は損失(△)	518	△515	2	—	2

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II. 当第3四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注)
	コンデンサ (百万円)	プリント回路 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)		
売上高						
外部顧客への売上高	9,188	14,458	81	23,728	—	23,728
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	9,188	14,458	81	23,728	—	23,728
セグメント利益又は損失(△)	1,007	△601	41	447	—	447

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。